


車載用ワンセグチューナー LV-DT300

取扱説明書／保証書



この度は車載用ワンセグチューナーをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
【▲アップ】	各リモコンボタンの名称を表しています。
長押し	スイッチを2秒程度長めに押すことを示しています。

目次

ご使用上の注意	2	番組情報を見る	27
梱包内容	5	音声を切替える	28
メインユニット	5	字幕表示を切替える	29
リモコン	5	画面サイズを切替える	30
付属品	6	設定初期化	31
取付け方法	7	付録	32
フィルムアンテナの設置	7	AV2出力を使用する場合	32
リモコン受光部の取付け	13	故障かな?と思ったら	33
メインユニットの設置方法	14	チャンネル一覧	34
操作方法	17	製品仕様	36
リモコンを操作する	17	保証規定	39
リモコン電池を交換する	18	LV-DT300 保証書	裏面
リモコン操作一覧	19		
電源を入れる	20		
電源を切る	20		
音量を調整する	21		
チャンネルを設定する	22		
チャンネルを選択する	23		
チャンネルサーチ	25		
チャンネル情報を表示する	26		
番組表を見る	27		

L&V

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の2つに区分して、説明しています。

警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

警告

- 本製品を前方の視界を妨げる場所やハンドル、シフトレバー、ブレーキペダル等の運転に支障をきたす可能性のある場所、または同乗者に危険を及ぼす場所には取付けをしないでください。
- エアバッグが装着されている車両に取付ける場合は、エアバッグ作動の妨げになる場所（エアバッグのカバー部分等）には取付け、配線を絶対にしないでください。
- 配線類は運転の妨げとならないように取回してください。
- 本製品の電源線から他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。
- 本製品取付け完了後、全ての車両電装品（ブレーキランプ、ライト、ホーンなど）が正しく作動するのを確かめください。
- 本製品はDC12V車専用です。（DC24V車へのお取付けはできません。）
- 本製品を分解したり改造しないでください。
- 配線は金属部や高温部を避けて行ってください。
- 画面が映らない、音が出ないなど本体の故障が考えられる場合はすぐに使用を中止してください。
- 本製品に異物が入ったり、煙がでる、変なにおいがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げ販売店にご相談ください。
- 本製品に水や飲み物等がかからないようにしてください。
- 危険ですので運転しながら本製品の使用、操作はしないでください。
- 運転者が本製品で視聴、操作をする場合は必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

注意

- 本製品は必ず取扱説明書にしたがって正しく取付け、使用してください。
- 本製品の取付けには専門知識、技術、経験が必要です。必ずお買い上げの販売店またはカーディーラーに取付けを依頼してください。お客様ご自身で取付けられた場合は保証は受けられません。
- 付属の部品は取扱説明書通りに使用してください。その他の目的で使用しないでください。
- 本製品を下記のような場所に取付けしないでください。
 - ・雨や水のかかる場所。
 - ・湿気やホコリの多い場所。
 - ・振動の多い場所やしっかり固定できない場所。
 - ・ヒーターのダクト付近の温風があたる場所や直射日光があたる場所、カーペットの下部熱がこもりやすい場所等、高温になりやすい場所。
- 本製品を取付ける際は、通風孔をふさがないように取付けを行ってください。また、逆さや縦向きに設置しないでください。
- 配線が車両のシートレール等の可動部にはさみ込まれる事がないように注意して配線の取回しを行ってください。
- キーをOFFにした時、シガーソケットの電圧がOVにならない車両（外車など）の場合、車両のバッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、コムテック社オプションのSS-063『電源配線ユニット』で車両イグニッション電源（キーをOFFでOVになる線）に直接接続してください。
- 一部車両によっては出力音声にノイズが発生する場合があります。そのような場合、コムテック社オプションのSS-063『電源配線ユニット』の使用や配線の取回し、または市販のノイズフィルター等を使用することで改善する場合があります。
- 接続機器により、映像や文字が正常に表示されない場合があります。
- お使いのナビやモニターへの接続方法・手順に関しては、各製品の取扱説明書をご確認ください。
- 本製品を使用する際は車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。
- 本製品は車載専用です。車載以外では使用しないでください。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。海外では使用できません。
- 取付け方法、取付け車両により工具が必要になる場合があります。
- 取扱説明書の画像はイメージです。実際の表示画面と異なる場合があります。ご了承ください。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ご使用上の注意

ワンセグ放送とは・・・

- ・地上デジタル放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービスを「ワンセグ」と言います。
- ・「ワンセグ」とは地上デジタル放送の電波の約 6MHz の帯域を 13 個のセグメントに分割し、その 1 つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。
- ・本製品は車載用モニターやナビゲーションを利用することで、手軽に「ワンセグ」を見ることができます。なお、地上デジタル放送や「ワンセグ」は、地上アナログ放送 UHF 帯の電波を使用して放送されています。

※本製品はデータ放送・緊急警報放送の受信には対応しておりません。

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどをご確認ください。

社団法人地上デジタル放送推進協会

<http://www.dpa.or.jp/>

ワンセグ放送の受信について

ワンセグ放送では下記のような場合等受信状態が悪くなると、映像にブレやブロックノイズが出たり、音がちぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

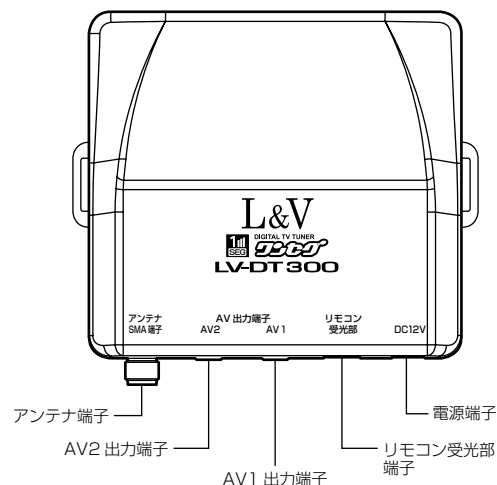
- ・トンネル、地下、ビルの陰、電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの近くでの本製品を使用した場合。
- ・本製品の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など（パソコンや携帯電話など）の車内での使用、またはそれらの機器を本製品のメインユニットやフィルムアンテナ、アンテナコードに近づけた場合。
- ・受信状態が弱いときに、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンファンなどの車両電装品を作動させた場合。

上記のような場合、場所を移動するか、電子機器や無線利用機器を本製品から離して使用してください。また、高速走行中や停車中でも周囲の環境等によって受信状態は変化します。

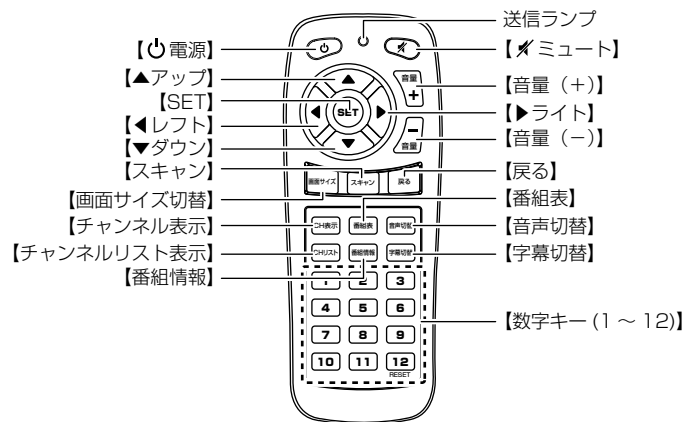
※障害物などの影響により放送エリアでも受信できない場合があります。

梱包内容

メインユニット



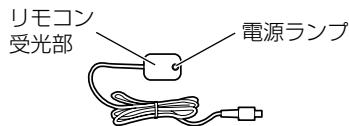
リモコン



梱包内容

付属品

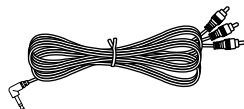
リモコン受光部 (1 個)
(約 3m)



アンテナコード (1 個)
(約 3m)



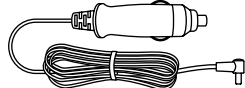
AV ケーブル (1 個)
(約 2.5m)



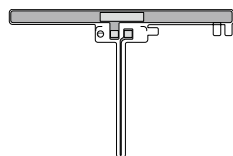
両面テープ (1 枚)
(リモコン受光部固定用)



シガープラグコード (1 個)
(約 3m/1A ヒューズ内蔵)



フィルムアンテナ (1 個)



マジックテープ (1 セット)



リモコン用電池 (1 個)
(CR2025)



※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では一部形状が異なる場合があります。

取付け方法

フィルムアンテナの設置

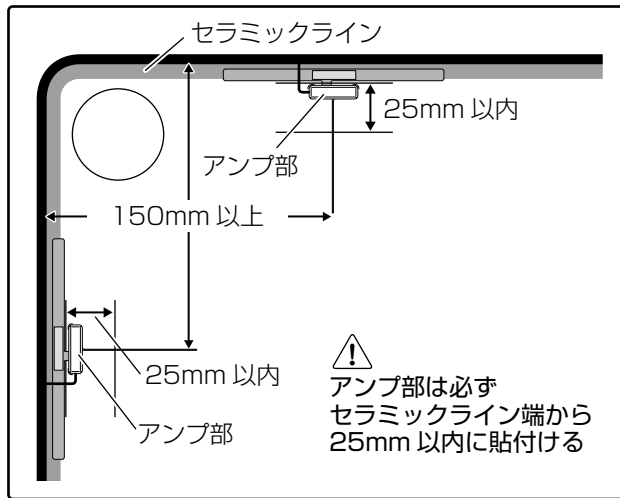
フィルムアンテナを取付ける前に必ずお読みください

⚠ 注意

- 配線をするために、フロントピラーやルーフライニングを一時的に取外す必要があります。車種によっては取付けができない場合があります。販売店にご相談ください。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用している車種の場合には受信感度が極端に低下します。
- アンブ部等は保安基準に適合させるため、必ずフロントウィンドウの指定の位置に取付けを行ってください。指定した位置以外に取付けをすると車検不適合と判断され、不合格になる場合があります。(保安基準とは道路運送車両の保安基準第 29 条第 4 項第 7 号に対する、平成 11 年 12 月 27 日付けの運輸省 (当時) 告示第 820 号を言います)
- フィルムアンテナはフロントウィンドウ内側専用です。それ以外の場所に取付けをしないでください。受信感度が低下します。
- アンテナの保護シートを剥がしたあと、アンテナ貼付面には手をふれないでください。指紋やゴミが付着し粘着力が弱くなります。
- 必ずケーブルおよびフィルムアンテナの引き回し等を十分に検討してから取付けを行ってください。一度貼付けると、貼直しできません。
- 左ハンドル車に取付ける場合も本書にしたがって取付けを行ってください。
- 他のアンテナを取付けている場合、電波干渉を防ぐため他のアンテナから本製品のフィルムアンテナを 15cm ~ 30cm 程度離して取付けてください。
- フィルムアンテナは、点検整備済ステッカー・検査標章などと重ならないように貼り付けてください。
- 車種によってはナビゲーションの AV 入力端子がオプション (別売) の場合があります。確認の上、取付けを行ってください。
- フィルムアンテナは折曲げたり傷つけたりしないように、取扱いに注意してください。
- 貼付けは風が無く、空気中にゴミやホコリ等が無い場所で行ってください。
- フィルムアンテナは気温が低い時やガラス面が結露している時は、貼付かなくなります。車内ヒーターで暖めるか、エアコンを ON にして十分に乾かしてから貼付けを行ってください。
- 車室内に貼付けるアンテナはエアコン用モーター等から出るノイズにより、テレビの映りが悪くなる場合がありますが、故障ではありません。

貼付け位置について

- ・フィルムアンテナは、点検整備済みステッカー・検査標章などと重ならないように貼付けてください。
- ・フィルムアンテナは、フロントウィンドウの端から 150mm 以上離して貼付けてください。
- ・フィルムアンテナはフロントガラス上部でガラス面全長の 5 分の 1 の範囲内に貼付けてください。
- ・ピラーにフロントエアバッグを搭載している車両の場合、フィルムアンテナをルーフ側に貼付けてください。
- ・保安基準に適合させるため、また性能を十分に発揮させるために、必ず下図の位置に貼付けてください。

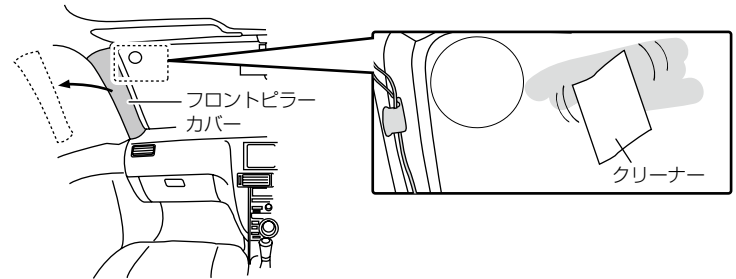


アドバイス

他のアンテナが近くにある時は、そのアンテナから 15cm ~ 30cm 程度離して貼付けてください。

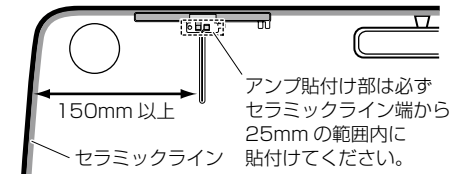
フィルムアンテナの取付け

- 1) フロントウィンドウ横のフロントピラーカバーを外し、フィルムアンテナの貼付け面を市販のクリーナーで綺麗に拭いてください。
※あらかじめ取付け部の油分・水分を十分に取ってから取付けを行ってください。



- 2) フロントガラスに貼る位置を確認します。

- ・保安基準に適合させるため、アンブ貼付け部は必ずセラミックライン端から 25mm の範囲内に貼付けてください。
- ・性能を十分に発揮させるため、フィルムアンテナは、フロントウィンドウの端から 150mm 以上離して貼付けてください。



注意

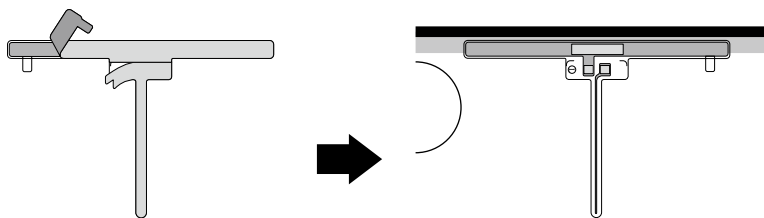
- ・フィルムアンテナを一度貼付けると貼直しができませんので、貼付け位置等を十分確認してください。
- ・フロントピラーを戻した際にアンテナコードのアンブ部が干渉しない位置に貼付けを行ってください。
- ・アンテナコードのアンブ部をフロントガラスの端にあるセラミックライン上には貼付けしないでください。
- ・フロントガラスに他のアンテナ (TV、GPS 等) がある場合は 15cm ~ 30cm ぐらい離して貼ってください。

アドバイス

セラミックラインとは…
ウィンドウ端の黒い部分または黒い点々の箇所

3) フィルムアンテナの剥離紙を剥がし、フィルムアンテナをフロントガラスに貼付けます。

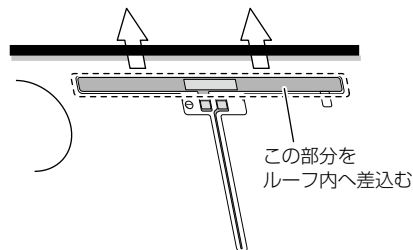
貼付け後、フィルムアンテナを上から布などでこすってガラス面にしっかりと定着させてください。



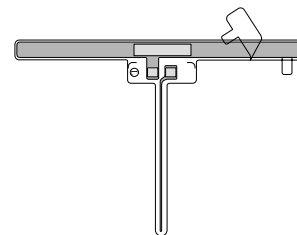
※フィルムアンテナをこする際、ヘラなど固いものを使用しないでください。破損の原因となります。

アドバイス

セラミックラインが細く、アンブ貼付け部がセラミックライン端から25mmを超えてしまう場合、フィルムアンテナの太い部分を剥離紙を剥がさずに、ルーフ内へ差込んでください。



4) フィルムアンテナの保護フィルム（薄い透明のフィルム）のタブを持ち、ゆっくり剥がします。

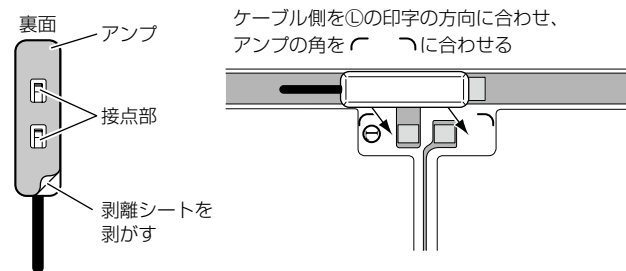


アドバイス

フィルムアンテナの太い部分をルーフ内に差込んでいたり、剥がしにくい場合は、セロテープ等を貼り、保護フィルムを剥がしてください。

5) アンテナコードのアンブとフィルムアンテナを貼付けます。

アンブの剥離シートを剥がし、アンブのケーブルが出ている側をフィルムアンテナのⓐの印字の方向に合わせ、また、アンブの角をフィルムアンテナの㊦に合わせ、貼付けてください。確実に固定するため、約20秒間押付けてください。

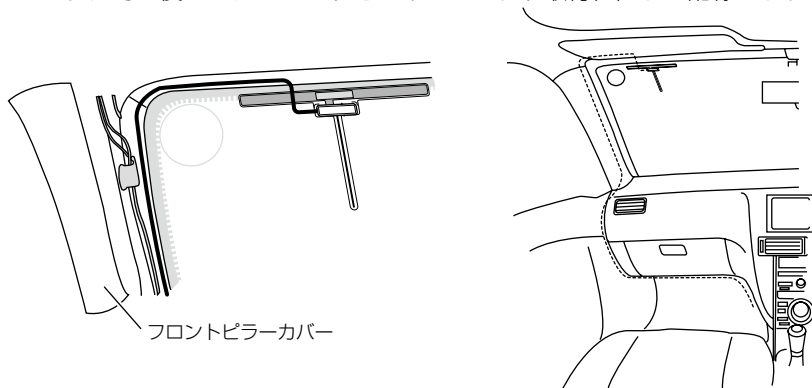


注意

アンブの接点部には触らないでください。

6) アンテナコードの配線を行います

アンテナコードがかみ込まないように、フロントピラーを元に戻します。その後アンテナコードをメインユニット取付位置まで配線します。



フロントピラーカバー

👉 アドバイス

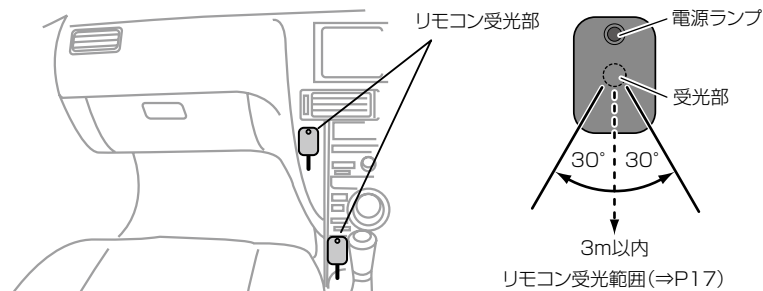
配線を束ねて取付けを行うと映像にブロックノイズが出たり音声途切れたりすることがあります。

リモコン受光部の取付け

取付けする場所の汚れや油分を拭取り、リモコン受光部裏面に付属の両面テープを貼付け、取付けます。

リモコンの信号を受けやすく、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。

取付け例



⚠️ 注意

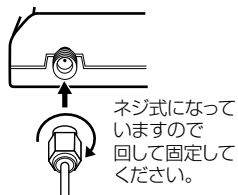
直射日光が当たる場所等、取付け場所によってはリモコン操作ができなくなったり、誤動作の原因となる場合があります。その場合、リモコン受光部の取付け場所を変更してください。

メインユニットの設置方法

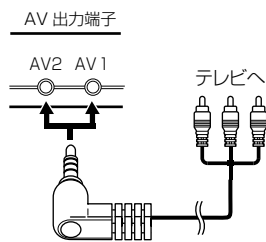
メインユニットの接続方法

- 1) メインユニットにアンテナコードを接続してください。

※ 端子内側の芯線が曲がらないように注意し、接続を行ってください。



- 2) 付属 AV ケーブルの AV 端子をメインユニットの AV1 出力端子または AV2 出力端子に接続します。



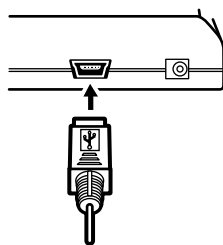
- 3) 付属 AV ケーブルの RCA 端子をテレビ / ナビのビデオ入力端子へ接続します。

【2 台のテレビに接続する場合】

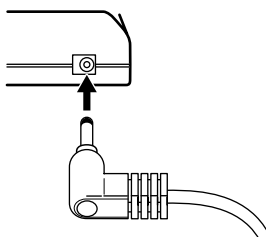
※ 2 台同時に接続する場合は、オプション『LV-AV (税別 1,000 円)』を使用するか、市販の AV ケーブルを別途お買い求め頂き、AV 出力端子 (Φ 3.5 ミニジャック) に接続してください。(⇒ P32)

- 4) リモコン受光部の端子をメインユニットのリモコン受光部接続端子へ接続してください。

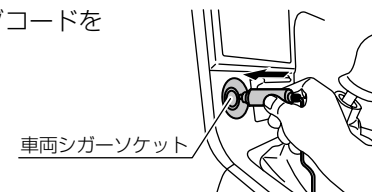
※ 端子の向きに注意して取付けをしてください。



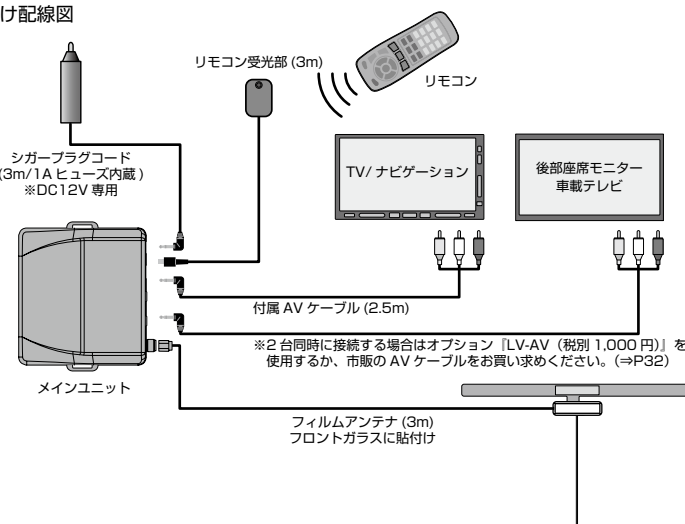
- 5) メインユニットの電源端子にシガープラグコードを接続してください。



- 6) 車両シガーソケットへシガープラグコードを差込んでください。



取付け配線図



※ 付属の AV ケーブルのテレビ接続側端子は RCA ピンプラグとなっています。接続先の入力端子が RCA ピンジャックでない場合は、市販の変換プラグをお買い求めください。

アドバイス

- ・ AV 出力 1 と AV 出力 2 は同一チャンネルを出力します。別々のチャンネルを表示することはできません。
- ・ エンジン停止してもシガープラグに電圧が 12V ある車 (一部外車など) は、コムテック社オプション (別売品) の SS-063 「電源配線ユニット」 (ヒューズ差替えタイプ) を使用してください。

取付け方法

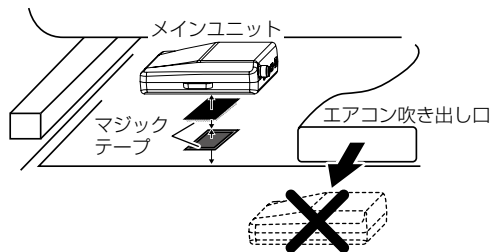
メインユニットの固定方法

アンテナコード、シガープラグコード、リモコン受光部コードなどコード類を車の運転の妨げとならないようにまとめ、付属のマジックテープでメインユニットを固定してください。

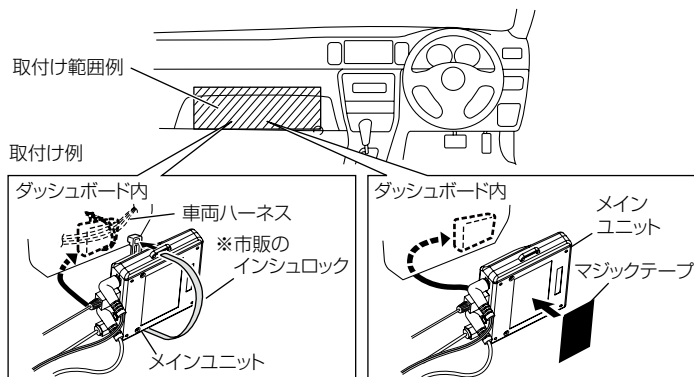
⚠ 注意

- 結露等によりメインユニットの故障のおそれがありますので、エアコン吹き出し口やその付近に取付けない様に注意してください。
- 取付ける場所（ファンモーターの近く等）によっては車両ノイズの影響を受ける場合があります。その場合はメインユニットの取付ける場所を変更してください。

・取付け例：シート下取付け



・取付け例：ダッシュボード内側



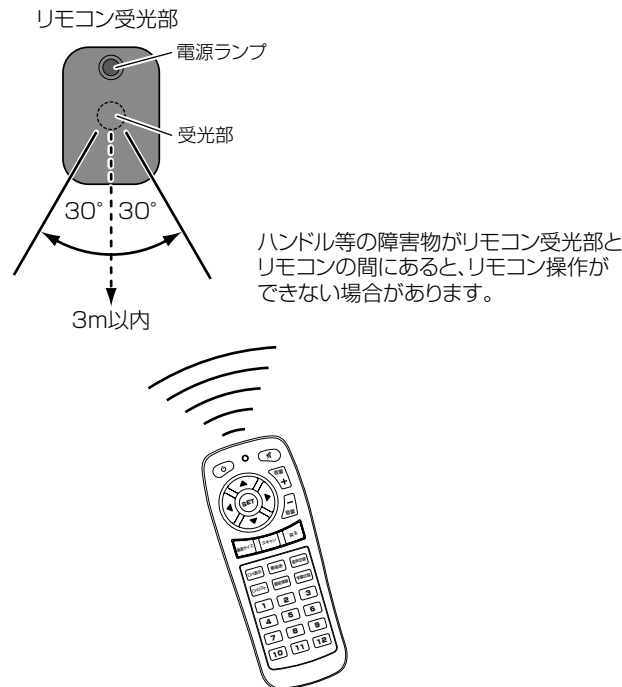
👉 アドバイス

余裕を持った配線の取回しやメインユニットの固定を確実に行ってください。走行中に AV ケーブル等が外れる恐れがあります。

操作方法

リモコンを操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距離約 3m 以内です。リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、操作できない場合があります。



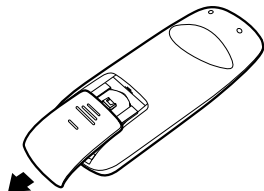
⚠ 注意

- 本製品はリモコン無しで操作（設定等）することはできません。
- 運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- 直射日光が当たっている場所やリモコン受光部の取付け場所によっては、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。

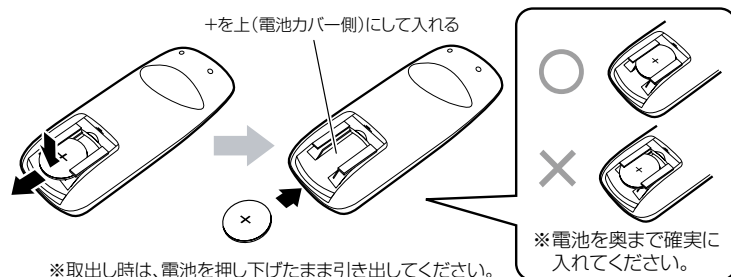
リモコン電池を交換する

リモコンの電池寿命はご使用状態によって変わりますが、1日10回のスイッチ操作で約1年です。リモコンが作動しない、又は操作が鈍くなったなどの場合は、リモコンの電池交換をしてください。

1) 電池カバーを矢印の方向へスライドさせて外す

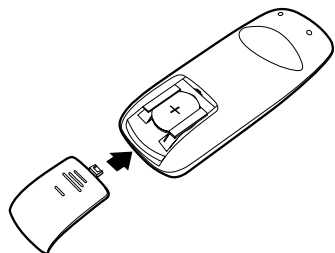


2) 古い電池を押し下げて取出し、新しい電池 (CR2025 × 1 個) を+ (プラス) 面を上にして入れる



※取出し時は、電池を押し下げたまま引き出してください。

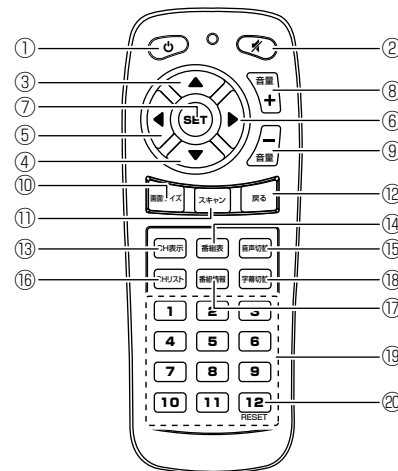
3) 電池カバーを矢印の方向へスライドさせて取付ける



⚠ 注意

- 電池の上下を間違えて入れると、故障する恐れがありますのでご注意ください。
- 本製品に同梱の電池は動作テスト用のため、電池寿命が短い場合があります。

リモコン操作一覧



番号	名称	短押し	長押し
①	電源	電源 ON/OFF (⇒ P20)	—
②	ミュート	消音	—
③	アップ	チャンネル選局 (⇒ P23)	—
④	ダウン	チャンネル選局 (⇒ P23)	—
⑤	レフト	チャンネルサーチ (⇒ P25)	—
⑥	ライト	チャンネルサーチ (⇒ P25)	—
⑦	SET	決定	—
⑧	音量アップ	音量を上げる	—
⑨	音量ダウン	音量を下げる	—
⑩	画面サイズ切替	画面サイズを切替える (⇒ P30)	—
⑪	スキャン	—	チャンネルスキャン (⇒ P22)
⑫	戻る	表示、操作のキャンセル	—
⑬	CH 表示	チャンネル表示 (⇒ P26)	—
⑭	番組表	番組表の表示 (⇒ P27)	—
⑮	音声切替	主 / 副音声を切替える (⇒ P28)	—
⑯	CH リスト	チャンネル一覧の表示 (⇒ P24)	—
⑰	番組情報	番組情報の表示 (⇒ P27)	—
⑱	字幕切替	字幕を切替える (⇒ P29)	—
⑲	数字キー	チャンネル選局 (⇒ P23)	—
⑳	12 キー	5 秒以上押すことで設定を初期化する (⇒ P31)	—

電源を入れる

- 1) キーを ON にし、エンジンを始動します。



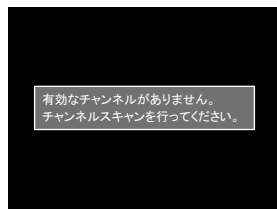
- 2) 車載のテレビまたはナビの画面を『ビデオ』(※) 表示に切替えます。

※メーカーによって表示は異なります。お使いのテレビまたはナビの取扱説明書を参照ください。



- 3) リモコン受光部の電源ランプが赤点灯し、「有効なチャンネルがありません。チャンネルスキャンを行ってください。」と表示される事を確認します。その後チャンネルスキャン (⇒ P22) を行ってください。

※チャンネルスキャン実施後は表示されません。



電源を切る

- 1) キーを OFF にするか、リモコンの【電源】を押します。

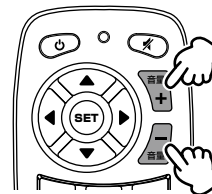
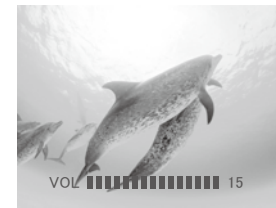
アドバイス

本製品は電源を切った時の設定を保持します。(選局していたチャンネルや音量等)
またリモコンで電源を OFF にした場合は再度リモコン操作で電源を ON にしてください。



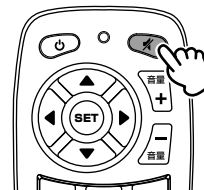
音量を調整する

- 1) 番組の視聴中に、リモコンの【音量アップ】または【音量ダウン】を押すと、[0] ~ [15] の 16 段階の音量調整ができます。



音声をミュート (消音) する

- 1) 番組の視聴中に、リモコンの【ミュート】を押すと、音声をミュート (消音) することができます。



アドバイス

ミュート (消音) 中に、再度【ミュート】を押す、または【音量アップ】【音量ダウン】を押して音量を変更すると、ミュートが解除されます。

チャンネルを設定する

チャンネルスキャンを行う事で現在受信できるチャンネルを本製品に設定します。

👉 アドバイス

走行中や、受信感度の悪い場所でチャンネルスキャンを行った場合、受信エリア内でも受信できないチャンネルがある場合があります。その際は場所を変えて、停車した状態でスキャンを行ってください。

チャンネルを設定する (チャンネルスキャン)

1) リモコンの【スキャン】を**長押し**します。

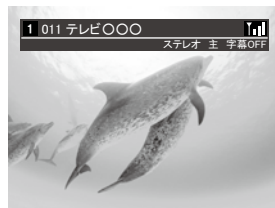


2) 「スキャン中」と表示され検索が開始されます。

※チャンネルスキャン中にリモコンの【戻る】を押すことで、スキャンを中止することができます。



3) 検索が終わると、受信したチャンネルを登録し、先頭チャンネルを表示します。



👉 アドバイス

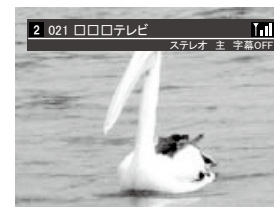
チャンネルスキャン中に中止したり、電源 OFF 等で中断された場合、中止や中断までに受信したチャンネルを登録し、スキャン前に登録されていたチャンネルは消去されます。一つも受信していない場合、スキャン前のチャンネルは消去されません。

チャンネルを選択する

チャンネル選択方法①

• 【▲アップ】または【▼ダウン】を押して選択する場合

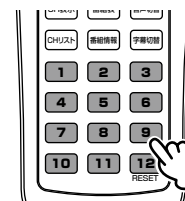
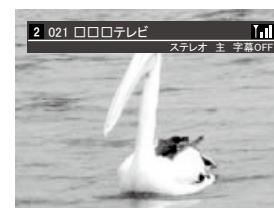
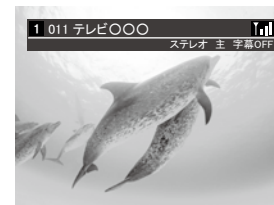
1) チャンネルスキャン終了後、本体に登録されたチャンネルを順に選択することができます。



チャンネル選択方法②

• 【数字キー (1 ~ 12)】を押して直接選局する場合

1) 【数字キー (1 ~ 12)】を押すと、指定チャンネルを受信することができます。



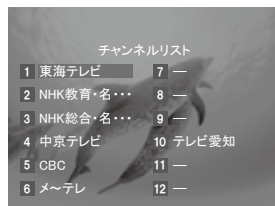
👉 アドバイス

ワンセグ放送では同じチャンネル番号で複数の番組を放送していることがあります (マルチチャンネル)。その場合、数字キーを繰り返し押すことによって選択することができます。

チャンネル選択方法③

• チャンネルリストから受信局を選択する場合

- 1) 【CHリスト】を押すとチャンネルスキャン(⇒P22)で検索し、登録されたチャンネルの一覧が表示されます。



- 2) 【▲アップ】、【▼ダウン】、【◀レフト】、【▶ライト】でチャンネルを選び、【SET】を押すと選局したチャンネルが表示されます。

※ チャンネルリスト表示を終了するときは、再度【CHリスト】を押すか、【戻る】を押してください。



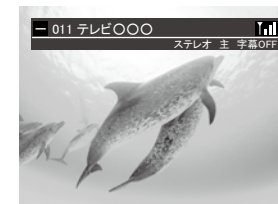
チャンネルサーチ

- 1) 番組を視聴中に【◀レフト】または【▶ライト】を押すと、現在地で受信できるチャンネルの検索が開始され、「サーチ中です」の表示がされます。



- 2) 受信できるチャンネルがあれば、その番組が表示されます。

※ チャンネルリストには登録されません。



- 3) 再度【◀レフト】または【▶ライト】を押すと、別のチャンネルの検索が開始されます。



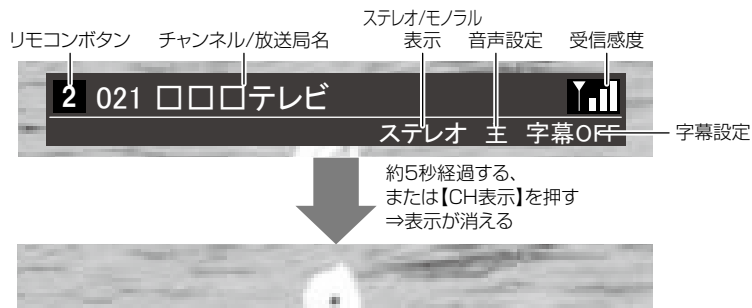
👉 アドバイス

チャンネルサーチで受信したチャンネルは本体に登録しません。そのため一度登録したチャンネルを消さずに受信できるチャンネルを検索することができます。旅行先等、一時的に受信できるチャンネルを探したい場合におすすめします。

チャンネル情報を表示する

チャンネル表示

- 1) 【CH表示】を押すと下記のような情報が表示されます。



番組表を見る

- 1) 番組の視聴中に、【番組表】を押すと視聴している放送局の番組表が表示されます。

※表示を終了するときは、再度【番組表】を押すか、【戻る】を押してください。



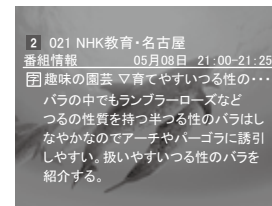
アドバイス

複数ページある場合、【◀左】【▶右】で次ページに切替えることができます。

番組情報を見る

- 1) 番組表で【▲アップ】または【▼ダウン】で番組を選び、【SET】を押すと番組詳細情報（EPG 情報）が表示されます。また番組の視聴中に、【番組情報】を押すと、現在視聴中の番組の詳細情報が表示されます。

※表示を終了するときは、【番組情報】を押すか、【戻る】を押してください。



アドバイス

複数ページある場合、【▲アップ】【▼ダウン】で次ページに切替えることができます。

音声を切替える

2ヶ国語放送等の音声多重放送を受信しているときは、主音声と副音声を切替えて聴くことができます。

- 1) リモコンの【音声切替】を押すごとに【主音声】→【副音声】→【主/副音声】を繰り返します。



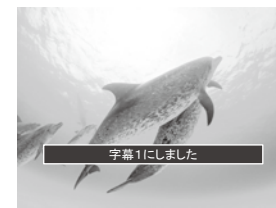
アドバイス

- ・音声多重放送ではない番組であっても音声設定の表示は切替わりますが、音声は主音声のままです。
- ・ステレオ放送の場合、音声の切替えに関係なくステレオで出力します。そのため副音声は出力されません。

字幕表示を切替える

番組が字幕表示を提供している場合は、お好みに合わせて字幕表示を切替えることができます。

- 1) リモコンの【字幕切替】を押すごとに【字幕 OFF】→【字幕 1】→【字幕 2】を繰り返します。



アドバイス

字幕の無い放送でも設定・表示は切替わります。(字幕は表示されません)

画面サイズを切替える

接続したテレビに合わせて画面サイズを切替えることができます。

【初期設定：16:9ワイド】

- 1) リモコンの【画面サイズ】を押すごとに【16:9ワイド】→【4:3パンスキャン】→【4:3レターボックス】を繰り返します。



アドバイス

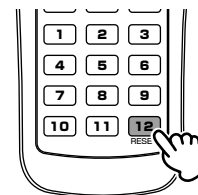
入力映像	16:9ワイド	4:3パンスキャン	4:3レターボックス
 16:9の映像	 画面いっぱいに表示される	 左右がカットされる	 上下に帯が入る
 左右に帯のある16:9の映像	 画面いっぱいに表示される	 左右の帯がカットされる	 上下左右に帯が入る

※ ご使用のモニター画面設定によって異なる場合があります。ご使用のモニターの取扱説明書もあわせてご覧ください。

設定初期化

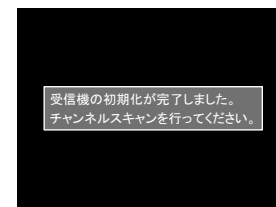
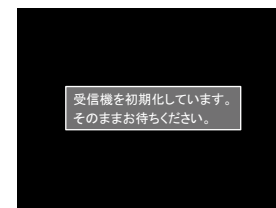
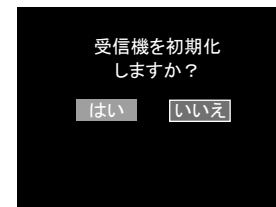
本製品の設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

- 1) 【数字キーの12】を**5秒以上**押します。



- 2) 【はい】を選択し、【SET】を押して決定すると設定の初期化が開始されます。

- 3) 初期化が完了した後、チャンネルスキャンを行ってください。



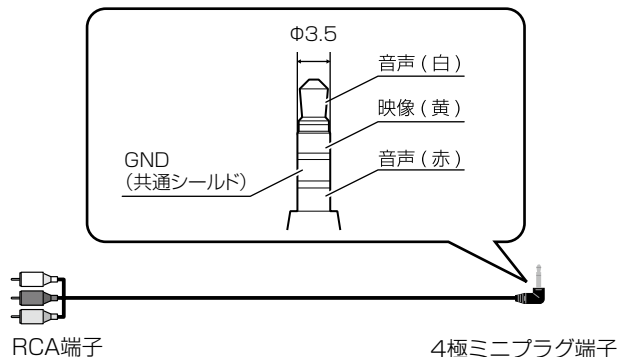
アドバイス

- ・設定初期化を行いますと、製品の工場出荷時の状態となります。
- ・設定初期化の後に放送受信したい場合は、チャンネルスキャンを行ってください。(⇒P22)

AV2 出力を使用する場合

本製品で使用できる AV ケーブルの 4 極ミニプラグの仕様は下記のイラストのようになっています。

使用する際は必ず、オプション『LV-AV (税別 1,000 円)』を使用するか、下記仕様に沿った AV ケーブルを使用してください。



アドバイス

2 台のテレビ (モニター) に接続しても、別々のチャンネルを表示することはできません。

故障かな?と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	● シガープラグコードが車両シガーソケットにしっかり接続されていますか?	14,15 ページ
	● シガープラグコード内のヒューズが切れていませんか?	15 ページ
映像が出ない (付属 AV ケーブル使用)	● AV ケーブル (付属品) とメインユニットの接続は正しいですか? ● テレビ側は RCA 入力端子に接続されていますか? ● テレビ (モニター) が「RCA 入力※」に切り替わっていますか? ※ テレビによっては VTR、VIDEO 等、呼び方は異なります。 ● 本機に対応している AV ケーブルですか? (市販 AV ケーブル使用の場合) ● リモコンの電源スイッチで電源が入っていますか?	15,20,32 ページ
	● ワンセグ放送の電波が届きにくい場所、または他の電波の干渉が原因と思われる。 場所を移動することにより電波状態が変化します。	4 ページ
映像にブロックノイズが出る 映像が静止画になる	● 配線を束ねて取付けを行っていませんか?	12 ページ
	● 取付けた場所によってメインユニットにノイズが影響している可能性が考えられます。その場合はメインユニットの取付け位置を変更してください。	16 ページ
砂嵐のようなノイズが出る	● リモコン受光部を直射日光の当たる場所に取付けていませんか? ● リモコン受光部とメインユニットは確実に接続されていますか?	13,14 ページ
	● リモコン操作範囲内ですか? ● 受光部とリモコンの間に障害になるものはありますか? ● リモコンの電池は消耗していませんか? ● 電池は正しく装着されていますか?	17,18 ページ
音声を切替えても音声が変わらない	● 放送番組は音声多重放送ですか?	28 ページ
チャンネル設定ができない	● 設定を行う場所によっては全く受信できない場所があります。その場合は場所を移動して再度、設定を行ってください。	22 ページ
	● 使用する地域によってはデジタル放送 (ワンセグ放送) が視聴できない地域や放送電波の出力を調整している地域もあります。その場合は受信できる地域で使用しているか確認してください。	4 ページ
「受信できません」と表示がでる	● 設定で受信メモリーされていても場所の移動や電波状態により放送局によっては受信できない場合があります。	-
車のバッテリーがあがる	● 接続した車のシガープラグがエンジンキーを OFF にしても 12V の電圧が残るのが原因と思われる。(一部外車など) その場合はコムテック社オプションの SS-063『電源配線ユニット』を使用してください。	3,15 ページ
家庭用テレビのデジタル放送より画質が悪い	● 家庭用は 12 セグのデジタル放送ですが、本製品はワンセグデジタル放送を受信、視聴する製品です。12 セグ放送よりワンセグ放送の画質は劣ります。	4 ページ

チャンネル一覧

全国地域別のチャンネル一覧表です。受信できる目安としてご確認ください。

北海道 (札幌)	北海道 (函館)	北海道 (旭川)	北海道 (帯広)	北海道 (釧路)	北海道 (北見)	北海道 (室蘭)
1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
4 STV札幌	4 STV函館	4 STV旭川	4 STV帯広	4 STV釧路	4 STV北見	4 STV室蘭
5 HTB札幌	5 HTB函館	5 HTB旭川	5 HTB帯広	5 HTB釧路	5 HTB北見	5 HTB室蘭
6 TVH札幌	6 TVH函館	6 TVH旭川	6 TVH帯広	6 TVH釧路	6 TVH北見	6 TVH室蘭
7 UHB札幌	7 UHB函館	7 UHB旭川	7 UHB帯広	7 UHB釧路	7 UHB北見	7 UHB室蘭

青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城
1 RAB青森放送	1 NHK総合・盛岡	1 TBCテレビ	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・福島	1 NHK総合・水戸
2 NHK教育・青森	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・東京
3 NHK総合・青森	3 テレビ岩手	3 NHK総合・仙台	3 ABS秋田放送	3 YBC山形放送	3 福島中央テレビ	3 日本テレビ
4 青森朝日放送	4 若手朝日テレビ	4 ミヤギテレビ	4 AAB秋田朝日放送	4 YTS山形テレビ	4 KFB福島放送	4 テレビ朝日
5 TVH青森	5 HBCテレビ	5 KHB東日本放送	5 AKT秋田テレビ	5 テレビュー山形	5 テレビュー福島	5 TBS
6 ATV青森テレビ	6 めんこテレビ	6 仙台放送		6 さくらんぼテレビ	6 福島テレビ	7 テレビ東京
						8 フジテレビジョン

栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨
1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・甲府
2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・甲府
3 とちぎテレビ	3 群馬テレビ	3 テレビ埼玉	3 ティアテレビ	3 日本テレビ	3 tvk	4 YBS山梨放送
4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ朝日	4 日本テレビ	6 UTY
5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	6 TBS	5 テレビ朝日	
6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	7 テレビ東京	6 TBS	
7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	8 フジテレビジョン	7 テレビ東京	
8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	9 東京MXテレビ	8 フジテレビジョン	

新潟	長野	富山	石川	福井	岐阜	静岡
1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・長野	1 KNB北日本放送	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・福井	1 東海テレビ	1 NHK総合・静岡
2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・長野	2 NHK教育・富山	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・静岡
3 TeNYテレビ新潟	3 テレビ信州	3 NHK総合・富山	3 テレビ金沢	3 FBCテレビ	3 NHK総合・岐阜	3 NHK総合・静岡
4 新潟テレビ21	4 abn長野朝日放送	4 フォーリアテレビ	4 北陸朝日放送	4 福井テレビ	4 中京テレビ	4 静岡朝日テレビ
5 BSN	5 SBC信越放送	5 BBT富山テレビ	5 MRO	5 テレビ朝日	5 CBC	5 SBS
6 NST	6 NBS長野放送		6 石川テレビ	6 メ〜テレ	6 KTS鹿児島テレビ	6 テレビ静岡
				8 岐阜テレビ		

愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・奈良
2 NHK総合・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 BBSひびろ放送	3 MBS毎日放送	3 MBS毎日放送	3 サンテレビ	3 MBS毎日放送
4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 ABCテレビ	4 ABCテレビ	4 ABCテレビ
5 CBC	5 CBC	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	7 テレビ大阪	6 ABCテレビ	8 関西テレビ
6 メ〜テレ	6 メ〜テレ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	9 奈良テレビ
10 テレビ愛知	7 三重テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ	10 読売テレビ

和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島
1 NHK総合・和歌山	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・山口	1 四国放送
2 NHK教育・和歌山	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・山口	2 NHK教育・徳島
4 MBS毎日放送	3 NHK総合・鳥取	3 NHK総合・松江	4 RNC西日本テレビ	3 RCCテレビ	3 TYSテレビ山口	3 NHK総合・徳島
5 テレビ和歌山	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	4 KSB瀬戸内海放送	4 広島テレビ	4 KRY山口放送	
6 ABCテレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	6 RSKテレビ	5 広島ホームテレビ	5 YAB山口朝日	
8 関西テレビ			7 テレビせとうち	8 TSS		
10 読売テレビ			8 OHKテレビ			

香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本
1 NHK総合・高松	1 NHK総合・松山	1 NHK総合・高知	1 KBC九州朝日放送	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・長崎	1 NHK総合・熊本
2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・高知	2 NHK教育・福岡	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・熊本
4 RNC西日本テレビ	4 南海放送	4 高知放送	2 NHK教育・北九州	3 STSサガテレビ	3 NBC長崎放送	3 RKK熊本放送
5 KSB瀬戸内海放送	5 愛媛朝日	6 テレビ高知	3 NHK総合・福岡	4 NHK総合・福岡	4 NB長崎国際テレビ	4 KKTくまもと県民
6 RSKテレビ	6 あいテレビ	8 さんさんテレビ	3 NHK総合・北九州	5 NCC長崎文化放送	5 KAB熊本朝日放送	5 TKUテレビ熊本
7 テレビせとうち	8 テレビ愛媛		4 RKB毎日放送	8 KTNテレビ長崎		
8 OHKテレビ			5 FBS福岡放送	7 TVQ九州放送		
			8 TNCテレビ西日本			

大分	宮崎	鹿児島	沖縄
1 NHK総合・大分	1 NHK総合・宮崎	1 MBC南日本放送	1 NHK総合・那覇
2 NHK教育・大分	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・鹿児島	2 NHK教育・那覇
3 OBS大分放送	3 UMKテレビ宮崎	3 NHK総合・鹿児島	3 RBCテレビ
4 TOSテレビ大分	6 MRT宮崎放送	4 KYT鹿児島讀賣TV	5 QAB琉球朝日放送
5 OAB大分朝日放送		5 KKB鹿児島放送	8 沖縄テレビ (OTV)
		8 KTS鹿児島テレビ	

*放送局・中継アンテナの増設により実際のチャンネルと異なる場合があります。 2010年5月調査

付録

製品仕様

●メインユニット

受信チャンネル	UHF13ch～62ch
放送方式	地上デジタル放送（ワンセグ）
電源電圧	DC12V
消費電流	130mA
消費電流（待機時）	10mA以下
映像出力レベル	1.0Vp-p/75Ω
音声出力（最大）レベル	0.5Vrms
使用温度範囲	-10℃～60℃
外形寸法	70 (W) × 65 (H) × 18 (D) ／mm（突起部含まず）
重量	45g
入出力端子	アンテナ入力端子×1 AV出力端子（Φ3.5ミニジャック）×2

●フィルムアンテナ

外形寸法（エレメント部）	152 (W) × 102 (H) ／mm
// （アンブ部）	10.1 (W) × 35 (H) × 7.7 (D) ／mm
受信周波数範囲	470～862MHz
出力インピーダンス	50Ω
消費電流	5mA
重量	43g（ケーブル含む）
配線長	約3m

●リモコン受光部

電源電圧	DC3.3V
外形寸法	19 (W) × 27 (H) × 13.2 (D) ／mm
重量	45g（ケーブル含む）
配線長	約3m

●リモコン

外形寸法	43 (W) × 110 (H) × 20 (D) ／mm
重量	40g（電池含む）
使用電池	リチウム電池 CR2025（1個）